

どこよりも「室名札」に誇りを持ち どこよりも「最短」でお届けし
 どこよりも「楽しく」笑顔で仕事をするそれが 株式会社 フジタ です。

フジタがご提案した納入事例やサインの様々な事を情報誌を通して、ご紹介致します。



納入実績

特別養護老人ホーム 近江ふるさと園

サイン一式 を納入しました。



今回紹介させていただく物件は「特別養護老人ホーム近江ふるさと園」です。

滋賀県彦根市にある高齢者福祉施設の改修工事で、複数の棟が交わった大きな施設です。福祉施設と言うこともあり木製のサインや和紙を用いたサインが既存で多く見られ、新たな棟と、それ以前に建てられた棟とのバランスを考えながらの提案は貴重な経験となりました。中でも案内板の提案は苦戦いたしました。改修ということもあり、案内板の設置される場所と有効面積は決まっているのですが、表示される内容が新たな棟が建つたびに増えていくので、新棟を表示すれば必然的に表示内容が小さくなってしまいます。打ち合わせの初期段階では、A4・A3の紙を見ながらの話し合いとなるので、表示内容が小さくなって、実際のイメージがつかめないということがありました。その状況を打破すべく用意したのが原寸原稿です。実寸大の物を紙に印刷することで、打ち合わせの効率は格段に良くなりました。



居室サイン に注目!

お納めした居室用のサインは1つで4つの機能を持つ特注のサインです。



- ① 室名表示
- ② お名前の表示 (用紙差込式)
- ③ 掲示板 (マグネット脱着式)
- ④ ペーパーハンガー (用紙差込式)

写真で見るとサイン下部分の黄緑色の部分がマグネット脱着の掲示機能を果たしているのですが、設計段階ではこの部分は画鋲が使えるタイプでの指示があり、利用者の事を考えるとそれは危険であるということが一番に浮かびました。私がいなくても後で誰かが気付いたことだとは思いますが、万が一のケースを防ぐことができよかったです。

ちなみに私が関わっていない既存の居室サインは、画鋲タイプの物になっているので速やかに画鋲を撤去するか、フジタで新たな物を納めさせていただくかご検討していただければと思います (笑)



納入レポ！ 「京都トレーニングセンター」

今回は 南北に長い京都府のほぼ中央に位置する、京都府船井郡京丹波町に新たに建設された「京都トレーニングセンター」に納入をしましたサインをご紹介します。

京都府立丹波自然運動公園内、自然運動公園と言うだけあり 緑豊かな地に建てられたこの京都トレーニングセンターは、合宿をしながら近隣大学と協働で医科学的なトレーニングができる全国初の施設だそうです。

お納めしたサインは 屋外、屋内ともアルミ素材で統一。屋内の白い内装に設置したアルミサインは、主張し過ぎず清潔感を演出していると思います。また、木製素材で仕上げた外観に無機質なアルミ、ステンレスが意外と(?)合うということも再認識しました。

各居室のプレートは 設計段階ではペーパーハンガーは考えていなかったのですが、施設担当の方からご要望があり、ご提案のうえ採用をしていただきました。

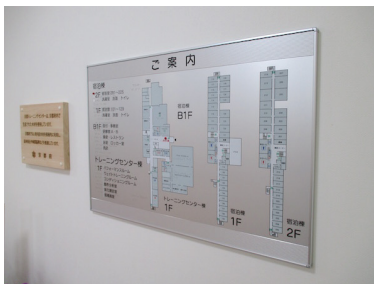
公共の建物ということもあり、バリアフリーを考慮し点字サイン(触知案内図)を多くお納めさせていただいたのですが、府のご担当の方と“どのように標示するのが利用される方にとってわかりやすいだろう”とかなり長い期間にわたり検討をしたことが印象に残っています。

施設名称の決定が遅れるなど、なかなか思うように進められなかった部分もありましたが、設計段階から携わった現場を無事納めることができほっとしております。

今後も より良いサインの提案ができるよう、経験を積み 学んでいきたいと思います。

t

京都本社：市橋繁宏



NEWS! 「新総合カタログVol.15 完成！」



平素は弊社サイン製品をご愛好頂き誠にありがとうございます。

この度弊社では 新カタログ ROOM SIGN SYSTEM CATALOG VOL. 15を発刊する運びとなりました。

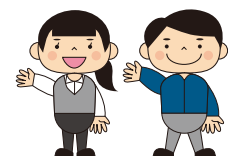
さて、今回のカタログでは新製品として、落ち着いた高級感のあるウォールナット材を使用したウォールナットプレートや小さくても存在感のある桂材無垢板を使用したグループホームプレートを販売いたします。

特に高齢者福祉施設にお奨めの製品となっております。

商品を素材別に分け、施設の雰囲気に調和するサインを選定しやすくなる様、構成させて頂きました。また今まで以上にお客様目線で見やすくお使い頂きやすい様、取付方法やINDEXを追加いたしました。

是非 ご覧頂き、新しいお客様や物件獲得のための営業ツールや、商談を円滑に進めていただく資料としてお役立てください。

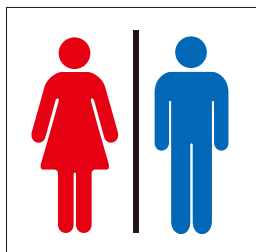
京都本社：高桑祐一





まめ知識 コ～ナー

今回は「AIGAピクト」



AIGA (アイガ) とは、アメリカ・グラフィック・アーツ協会 (American Institute of Graphic Arts) の略で、その協会が製作したピクトがAIGAピクトと呼ばれています。

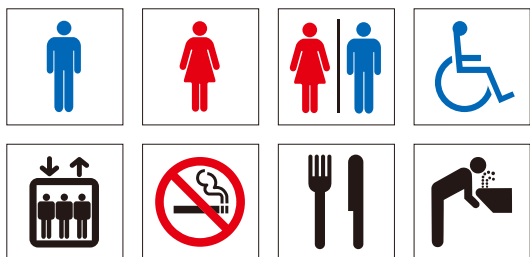
トイレのピクトグラムをはじめとした、公共施設など案内に使うようなピクトグラムが主で、現在AIGAピクトは50種類ほどあります。

元々アメリカで建国200年祭が行われた際に、今後のオリンピック開催に向けて世界各国の人々が交流をすることを見据えて、アメリカ合衆国運輸省がピクトグラムの使用を標準化していく必要があると考え 製作されました。

AIGAピクトのデザインはメッセージのインパクトを失わずにいかにか装飾や飾り文字を削除するかを考えられて作られています。

一番最初にデザインされた男性を示すピクトグラムは、滑らかで装飾のない形にデザインされており、サンセリフ体のシンプルなフォントにちなんでヘルベチカ・マンと呼ばれているそうです。

■ AIGAピクトグラム (AIGA: American Institute of Graphic Arts)



■ JIS規格ピクト (標準案内用図記号)



現在の日本の主流であるJIS (日本工業規格) のピクトグラムと比べると一見よく似ている様ですが、AIGAピクトグラムは丸みのある滑らかな曲線が特徴です。初期に完成したピクトグラムはおおよそ34種類と言われており、製作日数に1年かけられたそうです。その後アメリカの中心都市から徐々に全米へと利用されるようになりました。

また数年後、ニーズに合わせて新たなピクトグラムを製作され現在に至ります。

今や公共施設や観光地にかかせないピクトグラム。オリンピック開催に向けてサインが新たに増設される中、ピクトグラムの出番もまだまだ増えていくことと思います。

弊社でも現在はJIS規格ピクトをメインとして製作することが多くなってはいますが、それでもAIGAピクトでの製作依頼も繰り返しいただいております。JIS規格ピクト、AIGAピクトの他にもISO規格ピクト、オリジナルピクト等、様々なピクトグラムを取り揃えてご提案をさせていただきます。

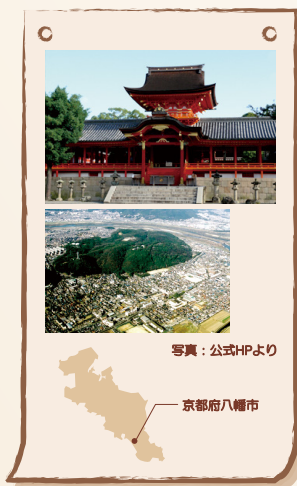
京都本社：関根なつき

AIGAピクトのトイレサイン



京都めぐり

フジタの会社は京都にあります。
 地元ならではの京都の魅力をご紹介します。
 いwashimizuはちまんぐう
 今回ご紹介させていただくのは「石清水八幡宮」です。



写真：公式HPより

京都府八幡市

9月の京都めぐりは「石清水八幡宮」をご紹介します。
 京都府八幡市 男山の山頂にある 石清水八幡宮は、京都市からみて南西 いわゆる裏鬼門の方角に位置し、鬼門（北東の方角）に位置する 比叡山延暦寺とともに古くから都の守護、国家鎮護の社として篤い崇敬を受けてきました。
 一方 地元では“やわたのはちまんさん”と親しまれ、年間を通し 厄除や必勝祈願などのご利益を求め 参拝に訪れる方々は跡を絶ちません。

石清水八幡宮では 毎年9月15日に「勅祭 石清水祭」が執り行われます。勅祭とは天皇陛下のお使いである勅使が直々に天皇陛下からのお供え物を供えに参向される祭典のことで、全国8万社ある神社の中でも この勅祭が斎行される神社はわずか16社しかありません。そういったこともあり 石清水祭は、この石清水八幡宮で年間100余り行われる祭典の中でも最も重儀として知られております。（葵祭、春日祭と共に 三大勅祭の一つに数えられています。）

祭典は 真夜中の午前2時、山上・御本殿にて神輿に神霊を奉遷する儀式より始まり、午前3時から真っ暗な中を松明や提灯の灯りだけを頼りに、八幡大神をお乗せした神輿がお供とともに 山上の御本殿から山麓の頓宮へとお下りになる「神幸行列」が行われます。深夜から早朝にかけて 空が徐々に明けゆく 静寂の中、肅々と斎行される数々の儀式は幽玄でまさに平安絵巻さながらの風景です。

9月中旬 日中はまだ残暑が厳しい日々が続きますが、深夜は少しずつ秋の気配が近づいてくる季節だと思います。秋の夜長に「動く古典」と称される、平安の古式を今に伝える「石清水祭」を是非ご覧になってください。

石清水八幡宮 公式HP
<http://www.iwashimizu.or.jp/top.php>

京都本社：今井一郎

フジタスタッフの広場

事務：山崎加奈枝 入社20年目 京都本社勤務



2016年4月に原稿部門から事務部門へ移動になった山崎加奈枝と申します。
 事務部門では納期伝達、お見積り、電話対応などを担当させて頂いております。
 5ヶ月が経ち、慣れてきたところもあればまだまだわからないこともある為、色々聞き、確認しながら進めております。原稿部門で培った経験を活かし、自分にできることを探しながら「こうしたほうがスムーズにいかも？」など短納期でできる方法を模索しつつ進めております。
 お客様のお声を反映し、商品化までスムーズにできるよう尽力をしていきたいと思っております。



カタログご請求・会社見学も随時受付しております。

詳しくはHPまで <http://www.fujitanet.co.jp>

新総合カタログVol15 配布中!

2016年9月発行

本会社見学開始 受付中!



ECOへの取組み

フジタ京都本社にはソーラーパネルがあります!



3.11東日本大震災を契機に弊社でも、「限りある資源」を考え京都本社ビルに、ソーラーパネルを設置し、社内照明をLEDに変えました。オフィス内に電気使用量の測定器を取付けし、社員ひとりひとりのECOへの意識が高まっています。

お問い合わせ 株式会社 **フジタ** ご連絡を頂きましたら、担当者が迅速に対応いたします!

京都本社
 担当：今井

Tel. 075-592-7550 Fax.075-592-7524
 E-mail:info@fujitanet.co.jp

〒607-8147 京都市山科区東野森野町 46-4

東京支店
 担当：鳥羽

Tel.03-3556-6540 Fax.03-3556-6931
 E-mail:tokyo@fujitanet.co.jp

〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-13 プライムビル 6F